

住民に何をもたらすか

「三位一体改革」フォーラム

基調講演

只友景士 (ただとも・けいし) 氏

滋賀大学助教授。同大学環境総合研究センター副センター長。専門は財政学。1966年生まれ。共著に「転換期のくらしと経済」(ナカニシヤ出版・2002年)など。

分野報告

「三位一体改革」のもたらす影響について、教育・自治体・福祉・私学・公営住宅など、各分野の現場から報告をしてもらいます。

フロアからの発言の時間もあります。

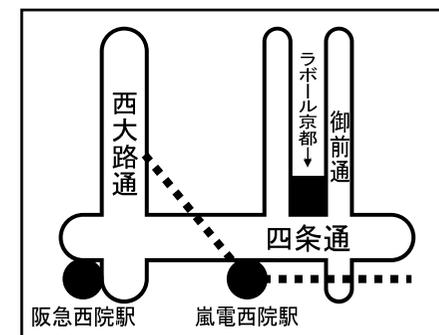
入場無料



日時 2004年11月20日(土) 13:00~16:30

場所 ラボール京都2階・大ホールにて

小泉構造改革の一環としてすすめられている「三位一体の改革」。その本当の狙いは何なのか。また、地域住民にもたらす影響は...? 各分野・階層からのリアルな実態報告を通じて検証します。



主催

京都自治体労働組合総連合 / 京都教職員組合 / 全国福祉保育労働組合京都地本 / 京都公務共闘会議 / 京都自治体要求連絡会

後援

京都自治体問題研究所

連絡先

京都自治体労働組合総連合
075-801-8186